

グリーンハート



No. 116 12月号 発行日 平成27年12月21日

今年のスポンサー花壇(愛称:てらす花壇)が完成しました!

二年目を迎えた「スポンサー花壇事業」、今年は8つの企業にご協賛いただき、11月末に植え付けを完了しました。昨年に引き続き緑のコーディネーターの皆さまにデザインをお願いし、警固公園、こくてつ通りの2か所については、植え付けまで担当していただきました。デザイン、植え付け、管理にご参加いただきました緑のコーディネーターの皆さま、ご指導いただきました花栗先生、ご協力誠にありがとうございました。

▼市庁舎玄関 (吉松晃子さん/田中美智子さん)



▼警固公園 (石井康子さん/井上妙子さん)



▼こくてつ通り (田中美智子さん/吉松晃子さん)



▼天神交差点

- ・パルコ前 (米倉治美さん)



- ・天神ビル前 (折井由記子さん)



- ・ダイヤモンドビル前 (砥上久美子さん)



目次

- ・スポンサー花壇が完成 1
- ・能古中学校で花壇づくり 2
- ・緑のコーディネーターによる体験講座 3
東平尾公園自然観察会
クリスマスリース
- ・カーサトアレンジ教室 4
弥永小学校留守家庭
野多目小学校留守家庭
- ・西新小学校に花が来た 5
- ・お正月の寄せ植え 南当仁公民館
- ・クリスマスリースを作ろう 6
内野公民館
クリスマスリース作り 内野幼稚園
早良公民館
- ・舞鶴公園緑の講座 7
紫陽花のクリスマスリース
クリスマス飾りの体験講座 室見が丘彩花クラブ
- ・緑の講演と寄せ植え教室 8
小笹公民館
ペットボトルの花飾り 西新公民館
- ・花のまちづくり優秀事例発表会 9
- ・福岡城さくらまつりに参加しませんか
- ・講演会のお知らせ 1
- ・ふくおか花と緑の連絡会からののお知らせ 0
- ・植物園からののお知らせ

(発行元/事務局)

福岡市住宅都市局
みどりのまち推進部みどり推進課
TEL711-4424
FAX733-5590
(公財)福岡市緑のまちづくり協会 みどり課
メールアドレス:
aniju.t@midorimachi.jp
TEL822-5832
FAX822-5848

能古中学校で花壇づくり

《緑のコーディネーター 白谷洋児さん》

【場 所】福岡市立能古中学校校庭内花壇

【講師】福岡市立能古中学校技術科非常勤講師
白谷洋児（緑のコーディネーター）

11月25日から26日と能古中学校校内にて花壇づくりを実施しました。

場所は中学校玄関の横に花壇の場所が「おもてなし」の場所となるように同校職員、生徒たちがこころめてつくった花壇です。

植えた花はキンギョソウ、キンセンカ、ナデシコ、パンジー、アリッサムなど色とりどりの花450株を曲線状にレイアウトし、能古島に波が寄せる「さざなみ」をイメージしてみました。この花壇を見る人々がひと時でも癒される場所になればと思います。

私は今年度、能古中学校で技術科を週1回授業しています。中学校の技術科には「栽培」という領域がありますが、実際に土づくりから植栽、管理までの一貫した栽培活動を授業で実施する学校は少ないのが現状だと思います。

幼児教育では保護者と一緒に田植えや芋ほりを行い、小学校ではプチトマト・アサガオ栽培など土や植物に触れる機会が多い中、中学生以降の授業になると形態観察や仕組みなどを学習することが中心となり、自然と触れ合う機会が次第に少なくなっているような気がします。

私は植物栽培の意義は植物(自然)に触れ合うことにより植物の生命力を感じ「命を大切に作る心」、植物を育成する「楽しむ心」が育まれることであり、このような体験的活動は中学時代でも持続させなければならない意義のある活動と感じます。

都市化、情報化が進む現代で、子どもたちの身近な環境が人工化し、自宅周辺で植物に触れあい育てるという機会が少なくなっているため、今後も生徒たちと一緒に自然との触れ合いを大切にしていける授業を心掛けたいと思います。

能古島はご周知の通り自然に囲まれたアイランドです。この自然の中で学ぶ生徒たちは素直で元気いっぱいの生徒たちです。

学校は島の南側標高約60mに位置し、教室から見る市内汀線上のランドスケープは福岡市の東から西を一望できる最高の場所です。(夜景はさらに最高です)能古島は観光やレジャーに四季を通して満喫でき、市民のみならず全国各地から訪れる人たちにぎわいがあります。最近は海外の観光客も多くみられます。

いずれは島民の方、訪れた人たちにも喜ばれるよう学校のみならず島全体を考えた緑のワークショップなどができたらおもしろいですね。まだ能古島に訪れたことがない方は一度、島の大自然を満喫してみませんか。



イメージ通りの花壇が完成



施工前



施工後



教室からの作業風景

緑のコーディネーターによる体験講座(活動報告)

■東平尾公園自然観察会

《緑のコーディネーター 堀 康典さん》

【日 時】11月21日(土) 10:00~12:00

【場 所】東平尾公園

【講 師】堀 康典 桃井 誠・坂本憲治

【参加人数】7名

【参加費】100円(保険料)

公園内遊歩道を歩きながら、樹木を中心とした植物観察会を行いました。

当日は、競技場で催しがあったため、集合場所から少し離れたところで紹介と挨拶をした後、歩き始めました。前日が雨模様だったので、天気が心配でしたが、朝から好天で上り下りがあるコースを歩くにはちょうど良い気温と明るさでした。下見の際、見ておいた植物が、状態を変えないで、ほぼそのままだったので助かりました。

ゆっくり歩くつもりで考えていましたが、歩き始めから時間におさされている感じで、案の定、最後あたりはコースを省いて戻ることになりました。

観察会の終わり頃、手伝いいただいた桃井さんがツチグリ(キノコ的一种)を見つけて、おおいに盛り上がりました。



株立ちのヤマモモを観察



木肌が鹿の模様のカゴノキ



樹木が大きいので見上げて観察



実がオリーブに似ているホルトノキ



シロダモを観察



胞子が煙のように出てくるツチグリ

■クリスマスリース

《緑のコーディネーター 熊崎容子さん》

【日 時】12月1日(火) 14:00~16:00

【場 所】中央市民センター 実習室

【講 師】熊崎容子 藺牟田 了子

【参加人数】24名

【参加費】1,500円

生のヒバを使ってクリスマスリース作りをしました。最初に、クリスマスリースを飾るのは、魔除けと豊作を願うことに由来すること、クリスマスに使う基本の色、赤・緑・白・金銀の説明をして制作に入りました。

市販のリースベースに黄金ヒバとヒムロスギをリースワイヤーで巻いていき、リボンやマツボックリ、オーナメントを付けて仕上げました。

ヒバの香りが部屋にたちこめて、皆さん素敵なリースが出来上がっていました。

クリスマスリースの講座は3年目になりますが、毎年たくさんの申し込みをいただいて、大変うれしく思います。準備は大変ですが、皆さん満足されて帰られるので励みになります。



クリスマスリースについて説明



ヒバを同じ方向にリースワイヤーで巻いていきます



裏にもヒバを挿します



リボン・オーナメントを飾る



ボリュームがある作品が完成

カラーサンドアレンジ教室(活動報告)

～弥永小学校留守家庭子ども会～

《緑のコーディネーター 蘭牟田 了子さん》

【日時】11月12日(木) 14:00～15:00

【参加人数】30名程度



管理の方法を説明

小学校の1,2,3年生に、勤労感謝の日のプレゼントとして、カラーサンドアレンジ制作のお話をいただきました。

まず、低学年という事でケガをさせないため、器をガラスではなくプラスチックにし、集中できる時間も短いだらうと思い、植え方も色々工夫してみました。

子どもにもわかるように、言葉つがいにも気を使いましたが、なかなか伝わらず、理解できた子どもから説明してもらおうハプニングもあり、おかげで活気のある場となり、私自身も大変勉強になりました。

ちょっと早いですがクリスマスを意識して、キラキラカラーボールを添えました。

誰にプレゼントしようかとはしゃぐ姿に、嬉しい楽しい時間でした。

当日お手伝いして下さった、緑のコーディネーターの磯辺孝子さん、ありがとうございました。



素敵な作品が完成

カラーサンドアレンジ教室(活動報告)

～野多目小学校留守家庭子ども会～

《緑のコーディネーター 西村愛子さん》

【日時】11月26日(木) 14:30～16:00

【参加人数】97名



作り方を説明



好きな色を入れていきます

野多目小学校留守家庭子ども会の97名の児童がクリスマスの飾りということで、カラーサンドアレンジを作りました。

2グループに分かれて制作し、最初のグループに作り方を説明した後、背中合わせに座って待っていた、もう一つのグループにも説明して、次々と作っていきました。

色選びにあたっては、好きな色で作っても良いし、海のイメージとかクリスマスをイメージして配色を考えたりして、4色の砂を選び、パキラを使って自由に作品を作りました。

子ども達は、説明が始まるとみんな話を聞いて、作成に入ると集中して楽しそうに作業をしていました。

また、先生方も皆さん協力して下さり、大人数でしたがあっという間に作品が仕上が

り、子ども達同様、作品の出来に満足されたようでした。



持ち帰るときにクリスマスの飾りを挿します



カラフルな作品が完成

西新小学校に花が来た！(活動報告)

《緑のコーディネーター 吉松晃子さん》

11月20日(金) 西新小学校の花壇作りをしました。

今年の春から、西新公民館の玄関先に花飾りを置かせてもらっています。その花飾りを見たPTAの方から「小学校の花壇も綺麗にして欲しい」と依頼を受け、現場を見て、教頭先生との打ち合わせ、保護者代表の方々と花屋さん巡り、デザインを考えて作業当日を迎えました。

20数名のPTAの皆さんと共に、土の改良で汗を流し、校長先生の激励を受け、正門前の50m花壇、長方形の花壇、三角花壇、白い陶器6個、茶色のコンテナ3個、プランター18個に可愛らしい花を植えました。

コンテナの配置を左右対称にして、プランターの花色も統一。

これから先、地域の皆さんにも愛される花壇になるよう、先生・児童・保護者会の皆さんと共に、維持管理を頑張ろうと思います。



50m花壇に植え込み
パヅー・ピオラ・チューリップ



プランターに植え込み
パヅー・ピオラ・金魚草・ムスカ



完成後の記念写真



「西新小学校便り」でも紹介されました

お正月の寄せ植え(活動報告)

～南当仁公民館「つくるクラブ」～

《緑のコーディネーター 吉松晃子さん》

【日 時】11月28日(土) 13:30～15:30

南当仁公民館で小学生向けの「お正月の寄せ植え」講座を担当しました。参加児童40名、「緑のコーディネーター7期生」養成講座受講生の佐藤さん・江口さん・公民館の皆さんにもお手伝いをいただき、打ち合わせ通りのタイムスケジュールで講座を進めることができました。

竹の器に、ピオラ・ミニ葉牡丹・ハツユキカズラを入れて、「賀正」のピックを飾り、水やり・花から摘み・管理方法を説明しました。

お正月らしさを演出するために、竹の器を使いましたが、これは、森の活動ボランティア「わたしの木」の皆さんが、曲淵ダムで竹を切って、角を取って(面取り)、ヤスリをかけて仕上げた逸品です。

森づくり団体と、花づくり団体が協力して市民の皆さんに貢献でき、とても喜ばれる作品ができ、達成感のある講座となりました。



大きさが違う竹の器を用意



好きな色の花苗を選ぶ



ピオラの後にハツユキカズラを入れる



お正月のピックを挿して完成



管理の仕方をお勉強



最後のあいさつ

クリスマスツリーを作ろう！(活動報告)

～内野公民館「環境問題学習講座」～

《緑のコーディネーター 藺牟田 了子さん》

11月28日(土)に内野公民館にて『環境問題学習講座』として「自然素材を使って世界に1つだけのクリスマスツリーを作ろう」体験講座をさせていただきました。

対象者は小学生、地域住民の方です。月桂樹の葉を重ねてツリーの形にしていきました。

装飾にウッドビーズ、花ビーズ、松の実などを使用しました。男の子3人とお父さまで参加された家族はアイデアあふれる作品に、女の子はかわいい作品に、年齢を重ねた方は几帳面に仕上げられ、どれも世界に1つの素晴らしいツリーになりました。



親子4人の作品



女の子の作品



几帳面な作品

クリスマスリース作り(活動報告)

～内野幼稚園「PTA研修会」～

《緑のコーディネーター 藺牟田 了子さん》

12月3日(木)内野幼稚園にて『PTA研修会』としてクリスマスリース作り体験講座をさせていただき、19名の参加がありました。

幼稚園のお母さまということで、リースをハートの形にしてみました。ベースを松ぼっくりで作り、唐辛子とモスを加え赤・緑・茶のクリスマスカラーに仕上げました。

磯辺さん、津隈さんのお手伝いのおかげで、作業がスムーズに進み、園児のお迎えまでの一時間弱で、かわいいリースが出来上がりました。



楽しい講座の様子



ハートの形のリースが完成

クリスマスリース作り(活動報告)

～早良公民館「子育てひろば」～

《緑のコーディネーター 熊崎容子さん》

12月5日(土)早良公民館の『子育てひろば』において、クリスマスリース作りを指導させていただきました。

対象は、乳幼児の保護者やボランティアでしたが、お子さんの参加もありました。

今回は、クラフトワイヤーを輪にしてベースとし、黄金ヒバをワイヤーで巻いてリースを作りました。その後、公民館の方に集めていただいた松ぼっくり、ナンキンハゼの実、ツバキの実、タイワンフウの実、ヘクソカズラの実、サルスベリの実を自由にワイヤーで飾りつけしてもらいました。

参加者は11名でしたが、1つとして同じものがない、オリジナルのクリスマスリースが出来上がりました。



全員の作品



飾りなしの状態

舞鶴公園 緑の体験講座(活動報告)

■紫陽花のクリスマスリース

《緑のコーディネーター 伊藤みどりさん》

【日 時】12月7日(月) 10:30~12:30

【場 所】舞鶴公園管理事務所 2階会議室

【講 師】ロッ期ーズ

伊藤みどり・中川妙子・徳久康子・森田純子

【参加費】1,000円



紫陽花のリースが完成



小さなパーツをリースに巻いていく



飾りをつけていく

私たちロッ期ーズは、舞鶴公園管理事務所で、紫陽花のクリスマスリースの体験講座を行いました。

舞鶴公園に咲いていた紫陽花を管理事務所の方が丁寧にドライにして下さっていました。最初に見せていただいた時は、もっと紫陽花のブルーがきれいだったので、それをリースに作ってブルーのリボンをつけたら、とても素敵なリースが出来上がりました。

でも、残念ながらだんだん色があせてきたので、ゴールドとシルバーのラッカーで紫陽花を染め、ブルーが残っている紫陽花はシルバーの紫陽花と、ベージュの紫陽花はゴールドの紫陽花とコーディネートしてクリスマスリースを作ることにしました。

当日参加された方も、紫陽花のドライでクリスマスリースを作る事に興味があるようでした。

最初にゴールドかシルバーかを選んで頂き、まずは小さな房に小分けした紫陽花のワイヤリングからスタートです。かなり乾燥しているので、そおとワイヤーをかけて、フローラテープで巻いていきます。

小さな紫陽花を沢山つくり、太いワイヤーを何本かまとめてテーピングしたワイヤーに小さな紫陽花を留めて輪にしていきます。輪をつないだ所にゴールドのヒイラギを付け、リボンとベルを留めつけます。最後にゴールドやシルバーやブルーの小さな飾りを散らせて出来上がりです。

どこにもない自分だけの自分で作ったクリスマスリースに皆さんの笑顔が輝いて、とても素敵でした。

クリスマス飾りの体験講座(活動報告)

～室見が丘彩花クラブ～

《緑のコーディネーター 伊藤みどりさん》

11月11日(水)、私たちロッ期ーズ(伊藤、中川、徳久、森田)は、緑の活動団体「室見が丘彩花クラブ」の方々に、クリスマス飾りの体験講座を行いました。

予め見本の写真をお送りして、お好みのリースやプリザーブドのキャンドルアレンジを選んで頂いていたので、それぞれのテーブルに座っていただきました。

最初は18人の方々に3種類の別々のクリスマス飾りを作っていただく事に、不安があったのですが、室見が丘彩花クラブの方々のチームワークと、ロッ期ーズのチームワークがうまくかみ合い、楽しい体験講座になりました。

室見が丘彩花クラブの皆さんに感謝です。皆さんも作品の出来栄えに満足して頂けたことと思います。



講座の様子

▼リース



藤のつるのリースに、ヒバとヒイラギをレイアウトし、木の实・リボン・ベルを付けて完成

▼キャンドルのアレンジ

・白樺の木切れ



・ガラスのスワン



器にドライオアシスを固定し、赤いキャンドルを挿し、プリザーブドの赤いバラやカーネーションと、グリーンのもみやゴールドのヒイラギを挿し、最後にサンタさんのピックを入れて完成。

緑の講演と寄せ植え教室(活動報告)

～小笹公民館「環境・ゴミ減量委員会」～

《緑のコーディネーター 藤井愛子さん》

【企画】緑のコーディネーター 藤井愛子

【講師】緑のまちづくり協会 梶返係長
緑のコーディネーター 黒瀬恵子

【日時】11月24日(火) 講演 13:30～14:00
寄せ植え 14:00～15:30

【場所】小笹公民館

【参加人数】30名

【参加費】1,000円



スライドを使った講演



今回は小笹校区自治協議会の活動団体である「環境・ゴミ減量委員会」と公民館の共催企画でした。

まず、梶返係長に美しい都市、街づくりの必要性と効果についてヨーロッパやニュージーランドの花いっぱい美しい街づくりのスライドを交えてお話しいただきました。

続いて、同校区にお住まいの緑のコーディネーターの黒瀬さんに「春まで楽しめる寄せ植え」を丁寧な説明の後、実習指導をしていただきました。沢山の花が成長して溢れるように咲く姿を想像しながら皆さん楽しそうに制作されました。

環境・ゴミ減委員会では、ゴミの減量やリサイクルの観点で研修・活動していますが、もう一歩進めて、美しい緑の溢れる街づくり、緑を通じてのコミュニケーション作りの必要性と有用性について改めて気づかされました。

出来上がった寄せ植えを皆さん笑顔で大切に持ち帰られました。

梶返さん、黒瀬さん、有難うございました。



春まで楽しめる寄せ植え

ペットボトルの花飾り(活動報告)

～西新公民館～

《緑のコーディネーター 吉松晃子さん》

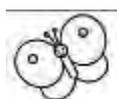
12月11日(金)、西新公民館からの依頼で、今年二度目のペットボトルを使った花飾り講習会を担当しました。

前回(6月16日)作ったベゴニアが、まだ綺麗だからと写真を見せて下さった方や、今回は二つ作りたいと申し込まれた方もありました。

「葉牡丹」「よく咲くスミレ」は、好きな色を選んでいただき、「ハツユキカズラ」を入れ、40組すべて売売となりました。

完成した作品に、「迎春」や「謹賀新年」の凧をピックで留めて、新春を迎える花飾りが完成しました。

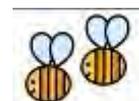
最近、手軽に潰せるエコボトルが主流になり、花飾りに向く固めのペットボトルを探すのが難しくなってきましたが、また、来年も講座が出来るように、硬いペットボトルを集めておこうと思います。



講座の様子



ペットボトル6組で「花飾りタワー」を作り西新公民館の玄関に飾っています



「花のまちづくり優秀事例発表会」に参加して

《緑のコーディネーター 石井康子さん》

10/26、東京にて「第25回全国花のまちづくりコンクール優秀事例発表会と特別記念講演会」がありました。このコンクールは、国の提唱によるものです。

私は（公財）日本花の会より「花のまちづくりアドバイザー」（現在11名）の認定を受けている関わりで拝聴しました。事例発表は、国土交通大臣賞受賞の「市町村部門、三島市（静岡県）」と「団体部門、南大塚都電沿線協議会（東京都豊島区）」の2つ。農林水産大臣賞受賞の「団体部門、高槻景観園芸クラブ（大阪府高槻市）」と「団体部門、NPO法人長崎鼻B・Kネット（大分県豊後高田市）」の2つでした。

まず、三島市です。行政と企業と市民が手を取り「ガーデンシティみしま」を市の重要施策として位置づけ、観光や産業振興及び地域の活性化につなげる取り組みです。地域花壇が81カ所。企業花壇もスタート。中心市街地においては、スタンディング式や街路灯固定式の立体花飾り、商店主が自主的に設置したハンギングバスケットなどが街中を彩っています。

南大塚都電沿線協議会は、都電沿線には現在バラ500種710株あるそうです。安全安心のまちづくり、小中学生～高齢者までボランティアとして参加して、世代を越えた絆の輪も広がり、環境に対する意識向上や街に対する愛着心も高まってきたそうです。

高槻景観園芸クラブは、行政、学校、地域とともに活動の輪を広げていかれています。代表者の方は「素敵な花のまちづくり」を目指し淡路景観学校の専門課程を勉強された方です。その熱意に感動しました。

大分の長崎鼻B・Kネットワークは、地域おこし、花の名所づくり、栽培した菜の花、ひまわりのオイルの商品化。地域への経済的波及効果まで生み出しています。ここまで出来る事に驚きました。

特別講演は、富山県の（公財）「花とみどりの銀行」の事例発表でした。「銀行」の命名の意図としては、花や緑の愛好者に種苗を貸し、それを増やして返すというしくみを想定したものです。この仕組みが興味深かったです。

いろいろな地域の「花のまちづくり」への取り組みを知り、参考にさせてもらったり、取り入れたりして、「福岡の花のまちづくり」がさらに発展するように、今後も微力ながら協力したいと思っています。



三島市（静岡県）



南大塚都電沿線協議会



高槻景観園芸クラブ



NPO法人長崎鼻B・Kネット

「福岡城さくらまつり」に参加しませんか（出展募集）

毎年多くの来場者を迎える「福岡城さくらまつり」において、この度「緑のコーディネーターPRブース」を設けることとなりました。このブースを使って、活動広報や体験講座などを通じて、緑のコーディネーターをPRして頂ける方を募集します。参加を希望される方は、H28/1/8(金)までに、みどり課倉橋（Tel092-822-5832）へご連絡ください。

【日 時】平成28年3月25日(金)～4月3日(日) 12:00～17:00

【出展場所】舞鶴公園 鴻臚館跡芝生広場

【出展内容】緑のコーディネーター活動のPRにつながるもの

（活動広報、体験講座、公園ガイド、園芸相談など）

出展に係る費用負担：まちづくり協会からの謝礼金は無し。ただし、必要経費を参加者から徴収することは可能（額については要相談）。テント、机、椅子については要相談。

※出展内容、日時など詳細については、個別にご相談させていただきます。

「みんなの花で人とまちが華やぐ」講演会のお知らせ

■緑のコーディネーターの皆さまは、28年度の緑のコーディネーター事業についての意見交換会があります。また、7期生の認定式もあります。多くのご参加をお待ちしています。

【日 程】平成28年2月6日（土）

【場 所】福岡市役所15階講堂

【内 容】第1部 花と緑のまちづくり講演会 13:30~15:00

第2部 緑のコーディネーター意見交換会 15:00~17:00

※講演会はどなたでも参加できます。詳しくは同封のチラシをご覧ください。



「ふくおか花と緑の連絡会」からのお知らせ（情報提供）

■多肉植物と木の実のアレンジ

【日 時】1月23日（土）

13:00~14:00 14:00~15:00 各先着10名

【場 所】警固公園安心安全センター

【参加費】800円

【講 師】田浦和月・有吉真由美

【お申込み・お問合せ】 田中節子 090-5923-3211（メール可）



写真はイメージです

福岡市植物園からのお知らせ（情報提供）

こんにちは。福岡市植物園です。

今年の冬は急に気温が下がり、寒い日が続いています。園内では、これからサザンカやツバキ、ソシロウバイなどの冬の花が見頃を迎えます。温室では、ブーゲンビリアやハイビスカスといった花が咲き、南国気分を味わえます。

また、植物園では、毎年新年を迎えると植物園の正面の改札の前に門松を飾ります。今年はどんな門松が登場するのか楽しみにしてください。

また、1月2日（土）の9時より『お年玉プレゼント』（先着200名、花鉢などの無料配布）を、1月6日（水）の11時より『春の七草粥会』（先着200名、七草粥の無料試食）を行います。寒い中でいただく七草のお粥は最高です。

2016年も、福岡市植物園をよろしくお願ひします。

○イベント

- ・植物画コンクール作品募集 11/1（日）～1/31日（日）
- ・お年玉プレゼント（無料配布）1/2（土）9:00～先着200名
- ・春の七草粥会（無料配布）1/6（水）11:00～先着200名

○講座

- ・バラの手入れと管理 1/21（木）開催（※切1/7（木））
- ・ハーブの効用 2/5（金）開催（※切1/22（金））
- ・冬の庭木の管理と梅の花後のせん定 2/12（金）開催（※切1/29（金））
- ・かずら工芸 2/15（日）開催（※切2/1（日））

○観察会

- ・旬の植物ガイド 1/16（土）開催（※切1/2（土））
- ・植物観察会～温室植物～ 2/13（土）開催（※切1/30（土））

○こども向け体験教室

- ・冬のどんぐり工作体験教室 12/23（水）～12/27日（日）

詳しくはホームページ又は市政だよりをご覧ください

☆植物園ホームページ

<http://botanical-garden.city.fukuoka.lg.jp/>



七草粥会の様子



ブーゲンビリア